



2013-2014 年度
国際ロータリーのテーマ

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信

8月

2013-2014 Rotary International District 2760



ガバナーメッセージ

ガバナー 田中 正規

◀ RC田中ガバナー知事を訪問

各クラブの会長さん、幹事さん、地区の委員の皆さん、2760 地区の全会員の皆さん、新年度スタートから 1 ヶ月が経ちましたが、張り切って頑張られていることと察し申し上げます。さていよいよ、今月中旬から皆さんのクラブへ公式訪問します。その目的は、クラブの会長さん、幹事さんとのコミュニケーションを図ることです。ロータリーの重要課題に焦点を当て、会員の皆さんに関心を持っていただくことと、ロータリアンが更に意欲を持ってクラブ主体で奉仕活動に参加していただくことが目的です。どうか宜しくお願いします。

8 月は会員増強及び会員拡大月間です。今年度 7 月からは会員数 4,777 名からスタートしました。（前年度純増はマイナス 15 名に留まりました。）当地区では少しずつ減少傾向が増加傾向に反転していくきっかけとなりそうです。

2760 地区には 6 月に新クラブができました。名古屋アイリスロータリークラブという 83 番目のクラブで、7 月に認証状伝達式があり、8 月から通常ロータリー活動を開始します。女性会員も多く会員増強の重要な柱になります。

会員増強は小山会員増強リーダー、加藤会員増強委員長の下、各クラブ純増 1 名以上の目標にクラブに働きかけています。日本で最多会員数を誇ってきましたが、各地の E クラブの設立の動きで、ナンバーワンを明け渡さざるを得ない危機にきています。当地区も E クラブを計画する段階にきました。

RI 会長ロン バートンさんは「誰かに何かをしてもらいたいとき、相手がそれに気づいて自発的に行動するのを待つか、お願いするか、の二つの選択肢があるが、後者のほうが理にかなっている。」と述べられ、会員増強も同じで、新会員候補の人に入会をお願いするのは全ロータリアンの責務であると言われました。ロン バートンさんは高校生の時、奉仕活動でキークラブに入っていたそうです。キークラブは「キワニス」の奉仕プログラムでした。しかしキワニスから会員の誘いはなく、オクラホマ・ノーマン・ロータリークラブから入会の誘いがあったため結果的にロータリーに入会したそうです。「ですから、まずはお願いすることが重要なのです。」と強調されました。

どうか会員一人ひとりが紹介者になる意気込みでお願いします。



サクセスジャパン (SAKUJI) 作戦ご協力のお願い

地区会員増強リーダー 小山 慎介

日頃は、ロータリー活動に多大なご尽力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、昨年、ガバナー会、RI 理事、各ゾーンのロータリー・コーディネーターが中心となり、全国34地区で『SAKUJI』作戦（概要参照）を開始（最終期限は、2015年6月末まで）することを決定し、現在、全国会員のご協力により活動が行われております。

この作戦は、自クラブの会員増加とはならないかもしれませんが、日本全体の会員増強に役立つものですので、目的を達成のため、会員皆様方のご協力を切にお願い致します。昨年、千田年度よりスタートしましたが同じ要領で今年度も田中ガバナーの元『SAKUJI』作戦を進めて参ります。ここに、改めて

ご案内をさせていただきます。

まず、①貴クラブの会員の皆様に紹介状（用紙 A）をお渡しし、記入を依頼して下さい。

②貴クラブで取りまとめの上、ガバナー事務所に送付して下さい。

また、①紹介者を地区にて、仕分けし、33地区に紹介状を送ります。

②当地区が紹介状を受け取った場合は、紹介状の本人と地区委員が面談し、作戦参加を表明しているクラブに推薦等致します。

③クラブは、本人と面会の上、会員選考など正規の手続きに入ります。

何卒ご協力をお願い申し上げます。この作戦の詳細はすでに事務局に送付済みです。



サクセスジャパン (SAKUJI) 作戦の概略

地区会員増強委員会 委員長 加藤 陽一

ステップⅠ

①会員が日本にいる信頼できる（ロータリアンに相応しい）友人や知人を紹介する。

②紹介者は本人に紹介した旨を連絡する。

③会員が書いた紹介状をクラブで集め、地区で取りまとめる。

④地区は仕分けをし、33地区に送る。

ステップⅡ

①地区はこの紹介状による増強（作戦）に賛同するクラブを募集する。

②クラブは概況を記した申請用紙を提出、地区はクラブ一覧表を作成する。

③紹介状を受け取った地区は、地区委員が「ロータリーのしおり」と登録クラブ一覧表を持って面会。

A. 入会希望 B. 入会见込みあり C. 考慮する
D. 見込みなし の判断をする

AとBについては希望クラブを聞き地区増強委員長がクラブ会長宛に推薦状と紹介状コピーを送付。クラブは本人と面会の上、会員選考など正規の手続きに入る。

ステップⅢ

①手続きを引き継いだクラブは地区に経過を報告

②地区はクラブでの進行状況を管理

③入会者を迎えたクラブは地区、紹介者へ報告

④第1次目標終了後、地区は月毎にゾーンの RC に入会者を報告

RC はゾーン毎に集計をして、RI 理事、RI 会員増強委員に報告



拡大月間によせて

地区拡大委員会 委員長 齋藤 直美

「2760 地区に女性だけのクラブを作ろう。」という合言葉は、いつの間にか「少しは男性メンバーも居た方がベターではないか？」というアドバイスが入って、そのような方向でクラブ創立計画が動き出しました。

田嶋好博 PG - 水野吉紹元地区幹事（名古屋北）の名コンビに、拡大委員会のお二人、委員長の豊島徳三 PG（一宮北）、八神 基さん（名古屋栄）が参加協力され、順調にチャーターメンバーも 21 人、25 人と確保され、仮例会開始、創立申請書類提出と進みました。この設立の経過を委員会メンバーの一人として見てきましたが、次のような事が報告されました。

- ・ 一業種一人という原則を基本としているという説明は、説得力がある
- ・ 身内、友人にロータリアンが居る人は、ロータリークラブに好意的である
- ・ 会場、会費、例会時間などクラブ運営に工夫すれば、参加できる人が増える
- ・ 若い人ほど奉仕活動に関心を示す人が多い

いずれにしても、時節柄拡大は難しいのも事実です。しかし上記四人の方々のプロジェクトチームによるチーム作業は、この新クラブ設立にふさわしい対処法と考えます。つまり親クラブのメンバー中心の勧誘方法より、分区や分区を超えたメンバーによる勧誘方法の方が効率がよいように感じました。この事は地区拡大委員会のあるべき方向を示してくれていると思われます。

第1回ローターアクト会長幹事会

地区ローターアクト委員会 委員長 寺本 善雄

7月7日（日）本年度の第1回ローターアクト会長幹事会が、江南市にて開催されました。会長幹事会は、当地区ローターアクト（RA）の管理主体であり、RA 9クラブの会長幹事、地区行事实行委員長、RA地区役員合計 27 名で構成されます。アクトの活動方針、主要行事、重要事項を決定するために、年 5 回開催されます。今回は第1回ということで、田中ガバナー、赤井ガバナー補佐はじめ地区役員の方々、江南 RC 会長、幹事、担当委員長、地区 RA 委員、合計 17 名のロータリアンも参加しました。河合地区 RA 代表から、本年度のテーマ「キラキラ」に基づく活動方針の発表がありました。田中ガバナーからは、ロータリーの 5 つの中心的価値観、「奉仕」「親睦」「多様性」「高潔性」「リーダーシップ」を基本として活動して欲しい、との励ましの言葉をいただき、地区 RA 代表の委嘱状が河合代表に授与されました。会議では、「地区親睦」「国内研修」「3 地区合同プロジェクト」の議案が審議、承認され本年度のスタートを切りました。ロータリアンの皆様には、本年度も更なるご支援をいただけますよう心からお願い申し上げます。



2013～14 年度地区ロータリー財団セミナー報告書

地区ロータリー財団委員会 委員長 鈴木 文勝



鈴木 R 財団委員長挨拶



財団セミナー全体



パネルディスカッション



田中ガバナー挨拶

第2ゾーン恒久基金
大口寄付アドバイザー
竹腰兼壽様

今年度地区ロータリー財団委員会の大きな事業のひとつとして、又、年度初の事業として、地区ロータリー財団セミナーが皆さまのご協力により無事終える事が出来ました事を感謝申し上げます。ロータリー財団は3年間の試験的プログラム（パイロット期間）を終えて「未来の夢計画」が全世界で展開されることになりました。ロンD. パートン RI 会長は三つの強調事項の中のひとつとして「ロータリー財団を通じた人道的奉仕の充実」を掲げられました。ロータリー財団の使命は、ロータリアンが健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。世界のニーズに、地域にニーズに沿って、持続的で効果的な成果をあげるためには、地区や各クラブのリーダーの皆さまにロータリー財団をより深く理解して頂くことが重要です。地区ロータリー財団セミナーの目的はそこにあると存じます。

本セミナーには、田中正規ガバナー、江崎柳節 RRFC・PDG、田嶋好博 ARRFC・財団カウンセラー、豊島徳三 PDG、近藤雄亮ガバナーエレクト、加藤陽一ガバナーノミニ、8 分区分ガバナー補佐、社会奉仕、国際奉仕、新世代の3 委員会委員長をはじめ、83 クラブの会長、会長エレクト、ロータリー財団委員長 213 名の参加を頂きました。

本年度は、江崎 RRFC に先ず「国際ロータリーおよびロータリー財団の方針・考え方」についてご講演を頂き、続きまして、恒久基金／大口寄付アドバイザーとして竹腰兼壽様（岐阜南 RC）に恒久基金／大口寄付の重要性についてご講演を頂き、恒久基金の大口寄付者の発掘に力を入れて欲しいとの要請がありました。

今年度のセミナーは、今年度地区ロータリー財団委員会のスタンスとして「ロータリー財団はみなさまの未来の夢計画をお手伝い致します」とさせて頂いております。理解が難しいと言われるロータリー財団の仕組みの理解を深めて頂く手段として、パネルディスカッションに1時間以上の時間を費やしました。テーマは「資金の集め方と使い方」、補助金とは？寄付とは？補助金の使い方、寄付の募り方を、クラブ目線で実施致しました。分かり易かったとご評価を頂いた事はうれしい事でした。事例発表は地区補助金プロジェクトを名古屋丸の内ロータリークラブ様から、グローバル補助金プロジェクトを名古屋名東ロータリークラブ様から発表して頂き、寄付の観点からは、大口寄付の事例として刈谷ロータリークラブ様から発表をして頂きました。前年度 VTT プロジェクト 7070 地区（カナダ オンタリオ州）との緩和ケアチームの相互研修の事例発表も致しました。他今年度新設の資金管理委員会、ほか奨学基金・学友・平和フェロー委員会、ポリオ・プラス委員会、会計長よりの発表など充実したロータリー財団セミナーを開催出来ました。



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT2760 2013-2014

GOVERNOR Masanori Tanaka

205 2F Nishioshinkinbank center office
3-45 Eiraku-cho, Nishio-shi, Aichi, 445-0854, Japan
TEL: +81-563-53-2761 FAX: +81-563-77-3658
E-mail: governor13-14@rotary2760.org

ガバナー 田中 正規

〒445-0854 愛知県西尾市永楽町 3-45
西尾信用金庫中央支店 2F205 号
TEL: 0563-53-2761 FAX: 0563-77-3658
E-mail: governor13-14@rotary2760.org

2013年7月2日

国際ロータリー第2760地区

ロータリークラブ会長 各位

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 田中 正規

国際ロータリー第2760地区

2016～17年度ガバナー指名候補の推薦について

当地区は、ガバナーノミニーの選出に、国際ロータリー細則第13条に定める指名委員会手続による方法を採用しています。

ガバナーノミニーは、同条の規定により、ガバナーとして就任する7月1日の直前24カ月以上36カ月以内に選出することになっています。

よって、ガバナーは各クラブに対し、2016～17年度のガバナーノミニーの指名候補を1名、2013年9月27日(金)までに、地区指名委員会まで推薦されることを要請します。別紙「指名候補者推薦書」により、下記ガバナー事務所宛に送付して下さい。

記

指名候補者推薦書〆切日：2013年9月27日(金) 17時

送付先：〒445-0854 西尾市永楽町3丁目45番地 西尾信用金庫中央支店 205

TEL: 0563-53-2761 FAX: 0563-77-3658

Email: governor13-14@rotary2760.org

国際ロータリー第2760地区ガバナー事務所

地区指名委員会

委員長	田嶋好博 (PDG)
副委員長	松前憲典 (PDG)
委員	片山主水 (PDG)
委員	大澤輝秀 (PDG)
委員	千田 毅 (PDG)

以上

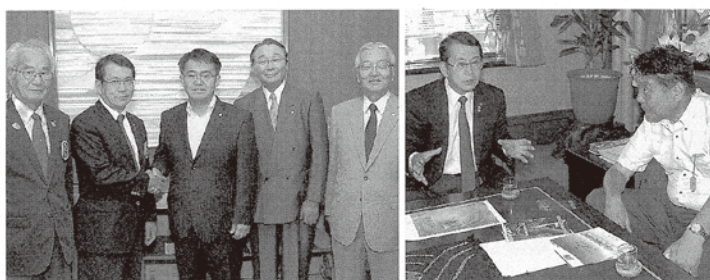
[中部経済新聞 2013年7月19日掲載]

知事、市長を表敬訪問

RCの現状や活動紹介 両首長 11月地区大会 出席快諾

R I 第2760地区 田中正規ガバナー 就任初行事

知事、市長を表敬訪問



大村知事(中央)と田中ガバナー(左)を訪問した

国際ロータリー第2760地区の田中 正規地区ガバナーは、ガバナー就任後初の公式行事として大村秀章愛知県知事と河村たかし名古屋市長を相次いで訪問した。田中ガバナーはガバナー就任あいさつを行った後に歓迎、11月23、24の両日に開催する地区大会への出席を要望し、大村知事、河村市長とも「出席することにします」と大会への出席を約した。

河村市長と談話する田中ガバナー(左)

RCの現状や活動紹介

両首長 11月地区大会 出席快諾

田中ガバナーは、榊原勝彦地区幹事、榊原恭弘13、14年度地区大会実行委員長、安藤雄太郎同幹事らとともに大村知事、河村市長を相次いで訪問した。ガバナー就任あいさつを行った後、国際的なロータリーの現状や愛知県と名古屋を結ぶ第2760地区のロータリー活動などを紹介しながら懇話した。大村知事と田中ガバナー(両人)は同じ三河地区で旧知の間柄とあって打ち解けた会話を交わっていた。河村市長は、共通の友人を通しての顔見知りの関係で思い出し話にも話が弾んでいた。

また、田中ガバナーと榊原地区大会実行委員長が11月23、24の両日に名古屋で開催する地区大会への出席を要望し、大村知事、河村市長とも「出席することによって日程を調整します」と大会への出席を約していた。



ロータリーの＜ブランドの強化＞を推進しよう

地区総務委員会 才本 清継

2010年に改訂された＜RI戦略計画＞の中で三つの優先項目が策定され、その中の一つの項目にロータリーの「公共イメージと認知度の向上」があります。さらにその中に下記の5つの目標が含まれます。

- ① イメージとブランド認知を調和させる。
- ② 行動を主体とした奉仕を推進する。
- ③ 中核となる価値観を強調する。
- ④ 職業奉仕を強調する。
- ⑤ クラブにおけるネットワークづくりの機会、ならびにクラブ独自の主な活動について周知を図るようクラブに推奨する。

とあります。ロータリーの公共イメージとブランド認知をともに高めていくこと、行動を主体とした奉仕を推進することでロータリーの認知度を高めていくこと、ロータリーの価値観や職業奉仕の考え方を社会に強調していくこと、またクラブ独自の活動などを周知させることをクラブに推奨する、などが目標とされています。

この＜RI戦略計画＞策定以来、RI会長はRIテーマとして「ロータリーのブランドの強化」について言及し、また「ロータリーの友」巻頭のRI会長メッセージでも多くが語られるようになり、そのことの重要性がますます高まってきました。

例えば、2010-11年度のクリンギングスミス RI会長は「ロータリー以外の人々にロータリーの目的を説明すること」の重要性を語っています。また、2011-12年度のパネルジー RI会長は、力を入れる目標分野の一つとして「世界にロータリーの物語を巧みに伝えることです。こんなに良い仕事をしているのだから、世界が見てくれているはずだと、私たちは思い込んでしまいがちです。しかし、大抵、世界はロータリーの活躍に気づいていません」と語り、さらに、2012-13年度の田中作次 RI会長は、「RI戦略計画の三つの優先項目に一層の力を注いでいただくよう、皆様にお願ひしたい」と語っています。

そんな流れの中で、今年度、RI2760地区では新設された総務委員会で＜ブランドの強化＞について発信していくという役割を担うことになりました。心より皆様のご協力をお願い申し上げます。



リスボン国際大会参加報告

地区スタッフ 松田 茂治

リスボンで開催された国際会議に西尾 RC より、田中ガバナーエレクトご夫妻、杉浦明博会長エレクトはじめ8名で参加して来ました。全員がポルトガルは初めてだったので、ロータリーとしては千田ガバナーナイト、本会議、日本人朝食会、RI 会長エレクト主催昼食会、ロータリー財団セミナーに限定して参加して来ました。それ以外の時間はシントラ半日観光、オビドス・ファティマー日観光、市内観光、ワイナリー巡りなどを組み入れ、充実した旅行となりました。

千田ガバナーナイトは、190 名が出席され盛大に開催されました。田中作次 RI 会長もオープニングより駆けつけ全員と写真を撮っていただけ、記念に残る素晴らしい設営でした。来年のシドニーでも今

年同様、盛大に開催したいと思います。

国際会議の本会議は式典も解りやすい内容で、アトラクションも有名なファド歌手や男性4人組のコーラスなど飽きさせない演出で、最後まで楽しむことが出来ました。その中でも大画面に日の丸が映し出され、国歌斉唱を出来たことと、田中作次 RI 会長とファミリーが登壇され全参加者より称賛を受けた時は本当に感動しました。

最後に、一週間にわたり同行した皆さんと楽しい時間を過ごせ親睦を深めることが出来ました。本当に貴重な機会となりました。シドニーでの国際大会には、もっと多くのメンバーで参加して、田中ガバナーと第2760地区および西尾RCを盛り上げていきたいと思っています。



本会議



千田ガバナーナイト



RI 会長エレクト主催昼食会



ロータリー財団セミナー RRFC 江崎さんと



ペーナ宮殿



国際会議場にて



ロータリーを 楽しもう

協賛者:



ROTARY INTERNATIONAL CONVENTION

Sydney
Australia 1-4 June 2014

参加しよう！



ロータリー・ファミリーの皆さま

こんにちは。2014年の第105回ロータリー国際大会は、2014年6月1～4日、オーストラリアのシドニーで開催されます。皆さまとシドニーでお会いし、「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」の2013-14年度テーマを実現できることを心から願っております。

国際都市のシドニーは、東西を結ぶ一つの拠点と言えるでしょう。街中ではシドニー・オペラハウスやハーバーブリッジの壮観な建造物を楽しみ、都市部から足を延ばすと光あふれるビーチやブルーマウンテンの大自然を満喫することができます。ワインの産地、ハンター・バレーを訪れるのもよいでしょう。大会前の3日間と、大会後の1日間は、ニューサウスウェールズ州政府から提供される無料の公共交通機関サービスを利用して、さまざまな場所を訪れることができます。オーストラリア国内には、グレート・バリア・リーフ、グレート・オーシャン・ロード、キャンベラ、メルボルン、ブリズベン、ゴールド・コースト、アデレード、パースなどの素晴らしい観光地がたくさんあり、お好みに合わせて素敵な旅をご計画ください。

ロータリーだからこそ得られる楽しみや親睦、貴重なプログラム、世界レベルのエンターテイメントと郷土料理、そしてオーストラリアの大自然を体験するためにも、ぜひ国際大会にご登録ください。「ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を」のテーマを通じて、一緒に最高の時を楽しみましょう。



ロン・バートン

2013-14年度RI会長

シドニーが 好きになる

5つの理由

- 1 世界有数の建築物シドニー・オペラハウスで豪華ショーを堪能
- 2 ボンダイビーチでサーフィン、マンリービーチでクルーズ
- 3 ハーバーブリッジから眺める美しい街
- 4 タロンガ動物園でコアラ、ワライカワセミ、カンガルーを見物
- 5 研修と親睦の機会を通じてロータリアンの仲間たちと交流

アイデアを広げよう：www.riconvention.org/ja

Hamilton Lund, DNSW

→ 参加して → 交流を深め → アイデアを広げよう

2014年RI国際大会に 出席しよう

ネットワークづくり 国際奉仕プロジェクトのパートナーをお探しの方は、RI国際大会で世界中のロータリアンとのネットワークを築き、目標や関心を共有することができます。ロータリアンとの新たな出会いの際には、クラブバナーや名刺を交換することをお勧めします。

親睦 友愛の家で、ロータリー親睦活動グループやロータリアン行動グループのブースに立ち寄り、共通の趣味、職業、奉仕の関心を持つロータリアンとの親睦を深めましょう。

プロジェクトの紹介 友愛の家では、クラブや地区の奉仕プロジェクトを展示することもできます。詳しくは、Eメール(exhibitor@rotary.org)でお問い合わせください。

ボランティア 会場監督(SAA)として大会出席者の援助や後方支援にご協力いただける方は、登録時に会場監督希望であることをご明記ください。

国際大会の会場

2014年国際大会の全プログラムは、シドニー・オリンピック・パーク(中心街から西に16km)で開催され、本会議は、敷地内にある「Allphones Arena」で行われます。

シドニー・オリンピック・パークは、2000年に開催されたオリンピックのために建設された多目的施設で、現在は、スポーツイベント、文化行事、ビジネス会合のために使用されています。施設内には会場間の移動システムが設置されています。機能性の高い会場の周りには緑も多く、多様なニーズに応えることができます。ガイド付きツアーその他に関する情報は、次のウェブサイトをご覧ください。

www.sydneolympicpark.com.au

会場への移動

会場へは公共の交通機関を使って簡単に行くことができ、中心街のセントラル・ステーションから電車で約30分です。バスで行くことも可能なほか、Parramatta川を上るシドニー・フェリー(乗り場: Circular Quay)で会場付近まで移動し、そこからバスで会場に向かうこともできます。

プログラムの紹介

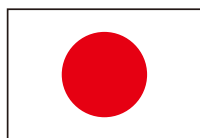
本会議

本会議では、RI会長をはじめとするロータリーのリーダーや著名な講演者が、世界各地の「超我の奉仕」の例を紹介し、また、ロータリー財団のリーダーがポリオ撲滅に関する最新ニュースを伝えるほか、さまざまな余興が披露されます。同時通訳は、英語、日本語、フランス語、韓国語、中国語、ポルトガル語、スペイン語で提供されます。最新のプログラムは、大会専用ウェブサイト(www.riconvention.org/ja)をご覧ください。

分科会

分科会を通じて、ロータリアンはベストプラクティスやアイデアについて学び、話し合うことができます。次期クラブ会長やRI役員のニーズや関心に合わせた内容の分科会も開かれる予定です。

第12回 ロータリー日韓親善会議のご案内



2013年10月19日(土)・10月20日(日)

会場：Grand Hyatt Seoul (グランド ハイアット ソウル)



2012-14RI 理事 松宮 剛
日韓親善会議委員会委員長 今井 鎮雄
連絡幹事 市川伊三夫

第 12 回ロータリー日韓親善会議ご参加へのお願い

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。いつもロータリーの奉仕活動にご協力頂き感謝申し上げます。

さて、頭書の会議はロータリー活動を通じ、日本と韓国における、お互いの親睦や国際理解と協力を目指し、ロータリーの発展と世界平和を目的として、昨年東京で開かれた第 11 回に引き続き、第 12 回は下記日程にて開催されることとなりました。

21 世紀の世界情勢、アジア情勢を展望すると、近隣諸国との協調提携はその国の国勢発展に必須の課題です。一衣帯水の韓国との相互理解を深めるまたとない機会として、是非多くのロータリアンや家族の皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

親善会議プログラム要旨

◆2013年10月19日 (土)

15:00 開会式 (2日間、同時通訳あり)

17:30 懇親晚餐会

19:30 閉会

◆2013年10月20日 (日)

09:30 開会

12:00 昼食

15:00 閉会

日韓親善会議企画 ロータリー日韓親善会議委員会



第12回 ロータリー日韓親善会議参加登録申込書

FAX : 0563-77-3658 締め切り 8月5日(月)

担当者

連絡先 TEL

申込日 月 日

NO	(ふりがな) 会員氏名または御家族名	ロータリーでの 役職	〇印をつけて下さい		クラブ名	地区名
			10月19日	10月20日		
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
参加者数 合計 _____ 名 × 22,000 円 = _____ 円						

※恐れ入りますが8月5日(月)までにFAXにてお送りください。

(お手数ですが10名様以上の場合はコピーしてお使いください)

※なお、登録料につきましては、8月5日までに下記口座までお振込をお願いいたします。

西尾信用金庫 中央支店 普) 1215399

口座名: R I 第2760地区2013-14ガバナー事務所 地区幹事 榊原 勝俊

2013～2014年度 国際ロータリー第2760地区 地区大会のご案内

●日程 大会第1日目／2013年11月23日（土） 15：30 開会
大会第2日目／2013年11月24日（日） 12：45 開会

●会場 ウェスティンナゴヤキャッスル
〒451-8551 愛知県名古屋市西区樋の口町3番19号 TEL (052) 521-2121

●登録料 〈本会議〉 会員 12,000 円 ご家族 6,000 円
〈RI 会長代理ご夫婦歓迎晩餐会〉 会員 18,000 円

ご挨拶



国際ロータリー
第2760地区ガバナー
田中 正規

国際ロータリー第2760地区の2013-2014年度地区大会は名古屋のやや北に位置する名古屋城を望むウェスティンナゴヤキャッスルにて開催されます。

今年のRIのテーマ「ロータリーを実践し、みんなに豊かな人生を」は、すべてのロータリアンが積極的になり、周囲の人が最大限に幸せになることを目指すことです。このテーマのもと、地区大会のキャッチフレーズを「磨いて 輝こう」としました。ホストクラブをお願いした名古屋昭和ロータリークラブの皆さんは、一丸となって早くから周到な準備を進められております。本会議、記念講演、ファミリープログラム等充実した内容になると確信しています。

地区大会は第2760地区の全ロータリアンが一堂に集まる唯一の会であります。地区内・外のロータリアンの皆さま、ご家族の方も一緒においでくださるよう心からお待ちしています。大会会場にて皆さまにお会いできるのを楽しみにしております。



大会実行委員長
名古屋昭和ロータリークラブ
細野 恭弘

2013-2014年度地区大会を名古屋昭和ロータリークラブがホストさせていただきます。ガバナー方針は「『磨いて輝こう』いつまでも魅力ある会員でありクラブであるために」であります。

会員の意識の向上・クラブのパワーアップ等を語り合える大会にしたいと、メンバー一丸となって運営して参りたいと思います。

そして、地区大会の目的であります、朋友との交流、感銘深い講演、地区内クラブやRI全般に関する問題の討議によって、プログラムを推進して参ります。そして、記念講演にトヨタ自動車㈱ 張富士夫名誉会長にご講演をいただきます。

是非多数の皆様のご参加をお待ちしています。



大会プログラム

第1日目 2013年11月23日 [土]

13:00 地区指導者育成セミナー
 14:00 地区諮問委員会

 15:00 本会議登録受付
 15:30 本会議第1日目開会
 点鐘
 国歌「君が代」
 ロータリーソング「我等の生業」
 開会のことば
 RI 会長代理ご夫妻紹介
 特別出席者紹介
 出席クラブ紹介
 主催者挨拶
 RI 会長代理挨拶
 大会議事
 報告事項
 17:15 閉会・点鐘
 17:30 RI 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会受付
 17:45 オープニング
 開会のことば
 乾杯
 会食・歓談
 20:00 閉会

第2日目 2013年11月24日 [日]

10:30 本会議登録受付
 11:00 RI 会長代理主催顕彰昼食会
 12:45 本会議第2日目開会
 点鐘
 国家「君が代」
 ロータリーソング「奉仕の理想」
 開会のことば
 RI 会長代理ご夫妻紹介
 特別出席者紹介
 出席クラブ紹介
 物故会員黙祷
 主催者挨拶並びに現況報告
 RI 会長代理メッセージ並びに現況報告
 記念事業発表・目録贈呈
 来賓祝辞
 感謝状及び記念品贈呈・表彰
 大会決議報告
 委員会報告
 ガバナーエレクト紹介
 ガバナーエレクト挨拶
 ガバナーノミニ紹介
 次年度地区大会ホストクラブ紹介
 次年度地区大会ホストクラブ代表挨拶
 15:45 記念講演
 「グローバル時代の企業経営」
 講師：張 富士夫氏
 (トヨタ自動車㈱ 名誉会長)
 謝辞
 RI 会長代理講評
 17:30 閉会・点鐘

ファミリープログラム

11月24日
 (9:30 ~ 14:30)
 徳川美術館 観賞

記念講演

演 題 『グローバル時代の企業経営』

[講師] トヨタ自動車株式会社 名誉会長

ちょう ふじ お
張 富士夫 氏



国際ロータリー第2760地区 2013-2014年度 地区大会事務局

ホストクラブ 名古屋昭和ロータリークラブ

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目6番5号 丸越ビル6F

[2013-2014年度 地区大会事務局] TEL(052)241-7050

E-mail nagoya-showarc2013@seagreen.ocn.ne.jp

[名古屋昭和ロータリークラブ事務局] TEL(052)241-7522 FAX(052)241-7521

E-mail nagoya-showarc1992@biscuit.ocn.ne.jp

広報 委員会の

よもやま話

No.13

[第2760地区広報委員会]

委員長:尾本 和弘(名古屋東南) 副委員長:佐久間 武美(雑誌)(豊橋北) 池森 由幸(Web)(名古屋千種) 田中 粹人(管理)(豊川)

委員:岡田 邦義(岡崎) 堀尾 明史(尾張中央) 堀田 力男(津島) 松崎 美都子(名古屋守山) 城野 八代江(名古屋名駅)

志水 ひろみ(春日井) 坂野 弘(岡崎東) 糸井 学(名古屋みなと) 杉浦 令淑(名古屋大須) 平野 好道(名古屋瑞穂)

今年度の地区広報委員会は昨年度の広報雑誌委員会と IT 委員会が統合された新しい広報委員会です。

昨年までの広報雑誌委員会としての実務は余り変化がありませんが、旧 IT 委員会が行っていた業務の地区サーバー管理、地区資料保管(ガバナーの歩み)が新しく加わりました。

地区広報・地区内 83 クラブの広報・情報発信が Web を利用して「予告・現在・過去」と一貫して出来る広報委員会となり、地区ガバナー・委員会・地区内 83 クラブの広報(情報発信)の手助けをしたいと思います。

現在、地区広報委員会の役割は下記図のようになります。

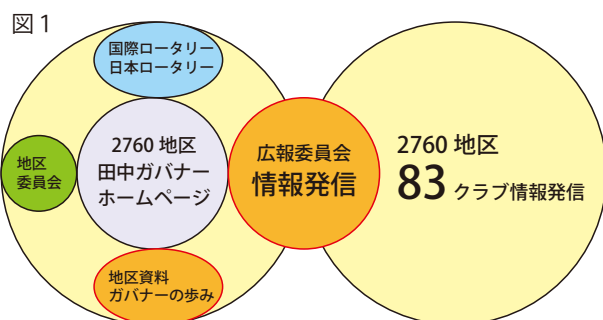


図1は地区広報委員会のポジションです。

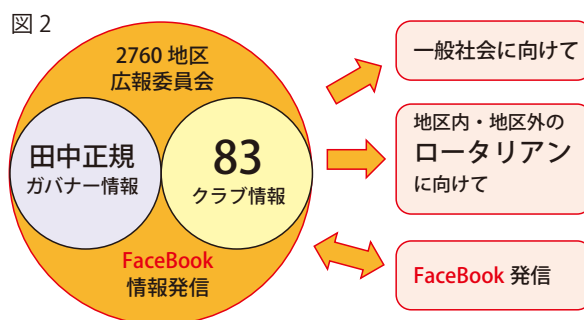


図2は地区ガバナーホームページの情報発信です。

地区内 83 クラブ情報を広報委員会が発信をして行くのですが、情報提供に幾つかの制約があります。

1. クラブから地区広報委員会に情報提供が無ければ情報発信が出来ない(新聞社も同じことです)。
2. 提供文書が Word、Excel、Text などのデジタルファイルで、写真は jpg での提供をお願いします。
3. 地区資料「ガバナーの歩み」に過去資料が閲覧できるようになりました。今後、地区内 83 クラブの資料の充実化を図って行きます、資料提供はデジタルファイルをお願いします。

また、「ロータリーの友」「ロータリー文庫」への資料提供もデジタルファイルをお願いします。

広報委員会事業としてロータリアンが地区内 83 クラブ例会に「楽しくメーキャップ!!」交流出来るように 83 クラブ情報を発信して行きますので、クラブ会長・幹事・ロータリアンの皆様、ご協力を宜しくお願いします。

最後に、国際ロータリー 2013 年度規定審議会・決定報告書内に『採択制定案 13-119 印刷されたロータリー雑誌を受け取るか、インターネットを通じて受信するかの選択肢を、米国およびカナダ以外の国のクラブに与える件』と有ります。『ロータリーの友』も来年1月より Web 発信をします、試験発信は10月頃に行われます。詳しくは「ロータリーの友・7月号 P1」をお読みください。雑誌・Web とも従来通り有料購読です。

委員長記:尾本 和弘(名古屋東南)

2013～2014 年度西尾張分区第一回会長・幹事会

西尾張分区 分区副幹事 長橋 國和

6月23日（日）17時30分より、一宮「菊水」にて、2013-2014 年度西尾張分区第一回会長・幹事会を開催。参加者は、三浦地区副幹事、松前パストガバナー、小島ガバナー補佐、各クラブ会長、幹事による22名。会議は、小島ガバナー補佐の挨拶に始まり、議事に入りました。議事は、すべてご賛同を得ることができ、その後、18時15分より懇親会を開催。松前パストガバナーのご挨拶後、乾杯の発声と共に開宴し、三浦地区副幹事の中締めめのち、和やかな雰囲気の中懇親会は終了しました。皆様より、大変有意義な会でした、今後を期待したい、との心温かいご感想をいただき、会は大成功に終了しました。



西三河中分区の紹介

西三河中分区幹事 山田 守男

三河地方は古くから西三河と東三河に分かれており、RCでは1997～98年度までは、西三河は「三河第一分区」東三河は「三河第二分区」と呼ばれていました。その後クラブ数が増え、西三河は翌年より現在の「西三河分区」と「西三河中分区」の二つに分けられました。私たちの西三河中分区は、みよし市を含めた豊田地区と幸田町を含む岡崎地区からなり、豊田地区に5クラブ、岡崎地区に4クラブの9RCから構成されています。会員数は約640名です。分区名の通りこの地域は西三河の中心都市として、古くより栄えてきました。1951年にこの地に始めてRCが設立されたのが岡崎RCで、以後、豊田、岡崎の両地区にロータリーの輪が急速に拡大し今日に至っています。

分区を担当するガバナー補佐は、岡崎地区と豊田地区より交互にクラブ設立順に選出される事となっていますので、本年度は豊田地区の豊田東RCより梅村憲一君がガバナー補佐を務めさせていただいております。分区の役割は多岐にわたりますが、中でもガバナー方針や地区行事を各クラブに的確に伝えたり、逆にクラブからの要望を地区に伝える事にあると思います。その為には先ず各クラブの会長幹事さんとの連携を密にする必要があります。当分区は「会長幹事会」を年3回開催して、クラブ運営などについての意見交換をすると共に、会議後は懇親会にて交流を深めています。また毎年5月に開催される「西三河中分区懇親ゴルフ大会」には200名近い参加者があり、毎回盛大に開催され分区内メンバーの良き交流の場となっています。

分区運営については不慣れの為、ご迷惑をおかけする事もありますが、各クラブの会長幹事さん、また地区役員の方には今後ともよろしくお願い致します。



文庫通信

310号

「ロータリー文庫」は日本ロータリー 50 周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約 2 万 3 千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページで PDF もご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。 以下資料のご紹介を致します。

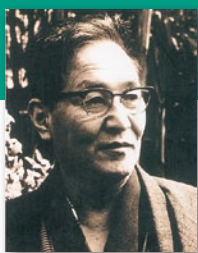
「ロータリーの資料」より

- ◎ 「『リーダーシップ』について」 深川純一 2013 13P (D.2760 地区大会記録誌)
- ◎ 「古澤文作・米山梅吉・和田菊松に関する三題話」 神崎正陳 2013 5P (D.2550 月信)
- ◎ 「ロータリーの初心を訪ねて」 安平和彦 2013 16P
(D.2680 西播第 2 グループ IM 報告書)
- ◎ 「元気なクラブになるために (会員増強・維持)」 桑原 茂 2013 9P
(D.2500 地区大会報告書)
- ◎ 「決議 23 - 34」 鈴木 宏 2013 6P (D.2550 月信)
- ◎ 「ロータリーの楽しみ方」 高野孫左エ門 2013 1P (D.2620 月信)
- ◎ 「クラブ活性化の戦略計画」 山下皓三 2013 2P (D.2730 月信)
- ◎ 「和訳『ロータリーの綱領』が変わります」 木村大三郎 2013 2P (D.2670 月信)
- ◎ 「米山梅吉と 5 人の群像」 宮崎幸雄 2013 3P (米山梅吉記念館館報)

[上記申込先：ロータリー文庫]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園 2 丁目 6 番 15 号 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL 03-3433-6456 FAX 03-3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp/>
開館＝午前 10 時～午後 5 時 休館＝土・日・祝祭日



尾崎士郎没50周年 数々の記念事業も

今だからこそ、甦れ 士郎さん

「多くの人を愛し、多くの人に愛され、ずばり真情を吐露する男、それが尾崎士郎君である」

(作家・武者小路実篤)

小説「人生劇場」で一世を風靡した作家、尾崎士郎が亡くなって、今年で50年になる。

尾崎士郎は「人生劇場 青春篇」以後も、愛欲篇・残侠篇・風雲篇・望郷篇など、全8篇を書き下した。池部良、石坂浩二、高橋英樹らの出演で、14回映画化されている。

一方で、「石田三成」「篝火」などの歴史小説も発表。帰郷した感慨を書いた「瓢山河」も。戦後、一部の反発やGHQの執筆制限を受けたりもしたが、ひるまなかつた。

腸がんの判明後も、「我が青春の街」の新聞連載はじめ、「雲と残月」「銀座の夜と昼」「一文士の告白」など、死の前年まで次々と作品を書き続け、創作への情熱は絶えなかった。「君去って君のような人はゐないのをどうすることも出来ない」と川端康成も惜しんだ。「去る日は楽しく 来たる日もまた楽し よしや哀憐の夢は儚なくとも 青春の志に湧きたつ若者の胸は曇るべからず」

尾崎士郎の言葉は、今も、いや今だからこそ、私たちの心に、新鮮に響いてくる。

「しかし そこで くじけるな くじけたら 最後だ 堂々とゆけ」(子息俵士君宛の遺書の一節)

この言葉は母校、横須賀小学校内の石碑に刻まれている。



〔上左〕尾崎士郎生誕の地。

〔上右〕東京から移築された尾崎士郎の書斎(記念館に隣接)。

〔下〕尾崎士郎記念館(吉良町図書館のすぐ西)。入口右に銅像がある。

記念講演会やメッセージ集も

西尾市が誇る郷土の作家、尾崎士郎の、その魂の炎を絶やすことなく引き継いでいこうと、尾崎士郎没50周年記念事業実行委員会(颯田 洪会長)では、数々の記念事業を計画している。

- ▶ 西尾市制60周年・尾崎士郎没50周年記念講演会
講師 有名俳優(予定) 平成25年12月15日 西尾市文化会館大ホール
- ▶ 「岩瀬文庫講座」「中川一政挿絵展」 平成25年9月・11月
- ▶ 「吉良まつり」連携事業、「士郎記念ブース」「名鉄ウォーキング」 平成25年11月9・10日
- ▶ 縁故者・著名人のメッセージ集「甦れ士郎さん(仮題)」(高橋英樹さん、みのもんたさんなどの著名人からもメッセージが届いている)
- ▶ ホームページ「士郎物語」制作(カラクリブックス・マンガ冊子)
- ▶ 尾崎士郎文学賞表彰に伴う「早稲田大学関係者講演会」 平成26年2月16日、「尾崎士郎ふるさと大賞(仮称)」表彰式、早稲田大学応援団の演舞で西尾市制60周年と士郎さんへエールを送る。

尾崎士郎

故郷すなはち私である

尾崎士郎は明治31年(1898)2月5日、幡豆郡横須賀村(現吉良町上横須賀)の裕福な商家「辰巳屋」の三男として生れた。横須賀尋常小学校を卒業し、県立第二中学校(現岡崎高校)に学ぶ。早稲田大学高等予科に進学。雄弁会に所属し、「早稲田騒動」の中心メンバーとして活動する。20歳の時、長兄の自殺により、実家は没落。月謝滞納等により大学を除籍となる。大正10年、「時事新報」の懸賞小説で第二席に入選。本格的な作家生活に入った。同12年5月、宇野千代と結婚。昭和5年、千代夫人と不縁となり、5月に古賀清子と結婚。同8年、都新聞に「人生劇場(青春篇)」を連載。川端康成から絶賛され、37歳で一躍ベストセラー作家となる。同11年、内田吐夢監督による映画「人生劇場」が評判となる。

昭和22年、30年ぶりに横須賀村に帰郷し、村民の大歓迎を受け感激する。士郎の後援会「瓢山会」が組織され、以後毎年吉良を訪れる。「故郷すなはち私である」と記している。

昭和36年7月、腸がんと判明、同39年2月19日、東京・大田区山王の自宅で永眠、享年66歳。